**自主学習のすすめ＜小学校・外国語科(例)＞**

ＩＣＴを活用し、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむことができる家庭学習

１　準備物等

教科書、ワークシート（事前に学校で配布）、タブレットＰＣ等

２　活動を設定する際の手順等

(1) 学習の前に、教師が児童に付けたい力を明確にした上で、単元を構想する。

・単元の目標を設定する。

・単元の目標を基に授業のねらいを明確にする。

・学習課題や学習活動を考え、教材・教具等を準備する。

・書く活動として扱う語句や表現は、音声で十分に慣れ親しんだ身近で簡単なもものとする。

(2) 学習後、授業で児童の学習の成果を確かめる場を設ける。

・児童が家庭で学習してきた内容を、導入段階で取り上げ、家庭学習と本時のつながりを意識できるようにする。

・児童が書いたワークシートは、必要に応じて訂正したり、称賛のコメントを書いたりして返却する。

・単元のゴールの言語活動として、学級全体の前で一人ずつスピーチをしたり、ＡＬＴに対して話したりして相手に伝えるなどの場を設定する。

３　家庭学習例　「英語で自己紹介をしよう」（６年生）

＜ねらい＞　自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、名前や好きなこと・誕生日等について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、話したり、相手に尋ねたり、書いたりすることができる。

(1)　「NHK for School」の動画コンテンツ「世界エイゴミッション」を視聴し、好きな食べ物や誕生日を紹介するときの表現を確認する。

動画を視聴することで、コミュニケーションを行う目的や場面、状況等を

明確に理解することができる。

(2)　教科書の自己紹介を扱っている単元に掲載されているＱＲコードの音声を繰り返し聞いて、会話の内容を理解したり表現に慣れ親しんだりする。

(3)　ＱＲコードの音声を真似て、繰り返し声に出して練習する。

(4)　教科書やワークシートの例文を参考にして、教科書の巻末付録等に掲載されているリストの中から自分の好きな食べ物やスポーツ等を選んで、ワークシートに自己紹介文を書く。

　タブレットＰＣの「音声認識機能」を用いると、自己紹介文を音読し、音読したとおりの英語が表示されたり、正しく日本語に変換されたりするかどうかを確認することができる。

４　ワークシート例（実際は、フォントサイズを大きくしてＡ４サイズ２枚にする）

　　英語で自己紹介をしよう

ステップ１　好きな食べ物の言い方

 ①　「NHK for School」の動画コンテンツ「世界エイゴミッション」の中の「インドの人が好きな食べ物を調べよ！」を見て、好きな食べ物の言い方を確認しよう。（<https://www.nhk.or.jp/eigo/mission/>）

 ②　自分の好きな食べ物を、教科書○ページの中から選んで書こう。

(例)　私は、リンゴが好きです。

I like apples.

I like

I

ステップ２　誕生日の言い方

①　「NHK for School」の動画コンテンツ「世界エイゴミッション」の中の「バースデーケーキを届けよ！」を見て、誕生日の言い方について確認しよう。（<https://www.nhk.or.jp/eigo/mission/>）

②　自分の誕生日を、教科書○ページを参考にして書こう。

(例)　私の誕生日は４月１０日です。

My birthday is April 10.

My birthday is

ステップ３　自己紹介の言い方

①　教科書○ページにのっているＱＲコードの音声を繰り返し聞いて、自己紹介の言い方を練習しよう。

②　教科書○ページを参考にして、あなたの自己紹介文を書こう。